茨木のり子の詩情世界／続編

茨木のり子2025@那覇

「それを選んだ」

（決定版）

2025.12.13 (Sat)

Open *12:30* ／ from *13:00* to *17:30*

テンブスホール（那覇市国際通り）

https://tenbusukan.jp/#access

【総合司会　まーちゃん（小波津正光）】

第 1 部　茨木のり子と平和　《13:00～14:45》

- **うちなーぐちによる朗読** ・・・ 神田雪枝（うちなーぐち朗読家）／三線伴奏（石川陽子）
- **弾き語り** ・・・ 引田香織（シンガーソングライター）
- **朗読とトーク** ・・・ 山川建夫（元・フジテレビアナウンサー）

第 2 部　平和と和平、その礎　《15:00～17:30》

- **平和談義**　『食こそ平和への安全保障』
  ・・・ せやろがいおじさん（お笑い芸人）
- **平和シンポジウム**　『永続平和のために』【コーディネーター　まーちゃん(小波津正光)】
  新　　聞 ・・・ 當銘（とうめ） 悠（はるか）（沖縄タイムス社）、滝本　匠（琉球新報社）
  映　　画 ・・・ 寿大（じゅだい） 聡（さとし）（「満天の星」映画監督・俳優）
  ミュージアム ・・・ 平良次子（対馬丸記念館）
- **平和の伝播**　青柳浩生　（主宰者）

❑ **参加費　一般人 *2,200* 円**　高校以上の学生半額、中学生まで無料
（希望者／プログラム冊子　*500* 円）

❑ **主催**

茨木のり子 2025@那覇 実行委員会
沖縄県那覇市宇栄原 *3-33-5*

❑ **参加申込み＆照会**

洸楓座 那覇サイト担当／西川
080-1767-0832
nskw@kofuza.org

洸楓座 本土サイト担当／佐藤
090-1268-5882
ksato@kofuza.org

http://www.kofuza.com/html/event.html

❖共催　一般社団法人洸楓座

❖ 後援　沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK 沖縄放送局、沖縄県知事公室（平和推進）、不屈館、対馬丸記念館、法政大学沖縄文化研究所、東京沖縄県人会、国際善隣協会、朗読と文学の会、ほか

真の平和のために、その意義を、楽しく、多彩に、表現し、感動をつくり出す仲間たち

【出演者プロフィール】

総合司会／まーちゃん（小波津正光）
1974 年那覇市生まれ。1993 年に演芸集団 FEC に入団し、漫才コンビ「ぽってかすー」として活動を始める。沖縄県内で活動した後、東京へ活動拠点を移す。2004 年、沖縄国際大学に米軍ヘリが墜落した事故の県外メディアにおける扱われ方が沖縄と大きく違うことに怒りを感じ、理不尽な敵には笑いで闘えとの思いで、舞台「基地を笑え！お笑い米軍基地」を立ち上げる。お笑い米軍基地の企画・脚本・演出・制作総指揮として、毎年 6 月に新作ツアーを開催している。現在、沖縄県内にて舞台、テレビやラジオ、執筆活動など、多方面で活動中。

神田 雪枝

うちなーぐちによる朗読／神田雪枝 沖縄県生まれ。うちなーぐち朗読家。しまくとぅば普及センターに所属する普及員。担当分野は、普及員／読み聞かせ、普及相談員／啓発物等ツール作成、企業相談員／アナウンスである。

まーちゃん（小波津正光）

引田 香織

石川 陽子

琉球島唄表現者／石川陽子 沖縄県伊平屋島出身。小学校から高校までを大阪で過ごす。祖母の経営する沖縄料理屋での、沖縄県人会の方々との交わりにより、沖縄の歌と三線を学び始める。その後、20 歳の時に本格的に学ぶことを決意し帰沖。琉球民謡協会師範の大城志津子氏に住込みで師事。現在は自身も琉球民謡協会教師の資格を持ち、アーティストとしての活動に加え、指導者としても県内外で精力的に活動中。

弾き語り／引田香織 1986 年生まれ、福岡県出身のシンガーソングライター。2005 年「LOVELESS」ED 曲「みちゆき」でデビュー。音楽療育や豪華客船での活動も経て、現在は子育てをしながら文学作品や憲法前文に曲をつけ歌う独自のスタイルでライブを展開中。これに、茨木のり子の詩もピアノで弾き語りをやっている。

山川 建夫

朗読／山川建夫 慶応大学卒業してフジテレビ入社。モーニングショウ司会の後、17 年後退社千葉県市原市に定住し自然農業を 25 年以上実践。フリー・アナウンサー＆司会業のほか、朗読講師＆執筆活動。

せやろがい おじさん

平和談義／せやろがいおじさん 本名、榎森耕助。2007 年からお笑いコンビ「リップサービス」のツッコミとして活動し、2017 年から「せやろがいおじさん」として YouTube や Twitter への動画投稿を始めた。赤 T シャツ・赤 ふんどし姿で社会問題に対しての問題提起を行う。Twitter フォロワーは約 30 万人、YouTube「ワラしがみ」の登録者数は約 32 万人。全国各地で講演を行う。2020 年に書籍『せやろがい！ではおさまらない-僕が今、伝えたいこと聞いてくれへんか？-』を発売し、Amazon のカテゴリランキング 1 位を獲得した。司会業のほか、朗読講師＆執筆活動。

シンポジウムパネラー／當銘 悠（沖縄タイムス社記者）
1994 年那覇市生まれ。2018 年入社。子ども新聞「ワラビー」班、運動部、北部報道部を経て 22 年より社会部記者。「戦後 80 年取材班」として、沖縄戦の取材を担当している。

當銘（とうめ） 悠（はるか）

滝本 匠

シンポジウムパネラー／滝本匠（琉球新報社）
大阪府出身。1998 年琉球新報社入社社会部、八重山支局（石垣市）政経部、東京報道部長などを歴任。ワシントン特派員や政経部では基地問題を担当。2024 年 8 月から統合編集局長兼デジタル戦略統括。共著に「呪縛の行方」「沖縄ダークサイド」「沖縄フェイク（偽）の見破り方」「琉球新報が挑んだファクトチェック・フェイク監視」。

まーちゃん（小波津正光）

寿大（じゅだい） 聡（さとし）

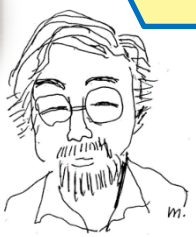
平良 次子

青柳 浩生

シンポジウムパネラー／寿大聡（『満天の星』監督、俳優）
1981 年 2 月 19 日生まれ。埼玉県出身。無名塾出身で、三池崇史監督作品『地球兄弟』（2013 年）に主演し、同作品がローマ国際映画祭に選出され、三池監督とともに参加、レッドカーペットを歩く。数多くの映画やドラマ、舞台に出演。祖父の中野高男が対馬丸の甲板員とし乗船していて生還した出来事から、戦争の悲惨さ、愚かさを次の世代に伝えようと、祖父の証言を映画『満天の星』で自ら演じ表現。

シンポジウムコーディネータ／まーちゃん（小波津正光）
「平和と和平、その礎」というテーマで、新聞・映画・ミュージアムにおける表現について意見交換の司会。

シンポジウムパネラー／平良次子（対馬丸記念館）
沖縄県大宜味村生まれ。琉球大学法文学部卒業、その後渡米。沖縄県人材育成財団の派遣事業でインドネシアへ留学。南風原文化センターに設立時より関わり、学芸員として勤務。その後、同センター館長。沖縄インドネシア友好協会事務局長。現在、対馬丸記念館館長。



平和の伝播／青柳浩生（主宰者）
本行事の企画主宰者。一般社団法人洸楓座代表理事。元千葉大学大学院工学研究科准教授。茨木のり子と夫が眠る山形県鶴岡市の出身。愛と平和のある社会の広がりには茨木のり子の詩情詩趣が大事と説くソシオエンジニア。「できる状況づくり」を提唱し、課題をチャレンジとして、活動している。

LOVE & PEACE

LOVE&PEACE／designed by 一色宏
(美学者・哲学者・工業デザイナー。茨木のり子の行事のために創作デザインし提供。)